

# 文化としての人権を考える

10時00分～  
11時30分  
6月15日(水)

学校における  
子どもの人権  
～いじめ・体罰を考える～



元教師として高校での教育現場を知り尽くした  
九州産業大学 田中教授 が語る人権

九州産業大学  
国際文化学部臨床心理学科 教授  
田中 靖人氏

1954年生まれ、1977年福岡大学卒業後、常勤講師を経て、田川商業、小倉商業の商業科教諭として勤務。2001年から教頭職、2006年校長職に昇任、県教育委員会で教職員の人事情形を担当。その後、校長として4校に勤務、2015年小倉高校校長を最後に定年退職。この間、県公立高等学校長協会会長、県高野連会長等を歴任。2014年教育者文部科学大臣表彰受賞。昨年4月から現職。現在、教職課程を担当。

10時00分～  
11時30分  
6月22日(水)

〇〇の地  
福岡に住んで学ぶ  
～外国人留学生からみた人権～



ネパールからの九州産業大学  
大学院留学生2人が語る人権

九州産業大学 大学院留学生  
カドカ マノジ氏  
ネパール出身。  
九州産業大学大学院生。  
(経済・ビジネス研究科 現代ビジネス専攻)

九州産業大学 大学院留学生  
リジャル キラン氏  
ネパール出身。  
九州産業大学大学院生。  
(工学研究科 産業技術デザイン専攻)

10時00分～  
11時30分  
8月2日(火)

支え合う高齢社会  
～老いてなお誰もが人として  
尊重される社会のために～



ありがたい高齢者介護を追い続ける  
宅老所よりあい 村瀬代表が語る人権

宅老所よりあい 代表  
講師 村瀬 孝生氏

福岡県飯塚市出身。東北福祉大学卒業。1988年、特別養護老人ホーム生活指導員。1996年、第2宅老所よりあい所長。2013年、宅老所よりあい代表。社会福祉法人福岡ひかり福祉会理事。

人権は、人類が生み出した大切な文化であり、すべての人が夢と希望に満ちた、自分らしく輝いた人生を送るために必要不可欠なものです。この講座は、九州産業大学の協力を得ながら、日頃私たちの暮らしの中にある様々な事柄について人権の視点から取り上げ、人権が大切にされる社会のあり方について学びます。

日程 平成28年6月15日(水)～8月2日(火) 全3回  
10時00分～11時30分※終了時間は前後する場合があります

会場 東市民センター ホール(なみきホール)  
(福岡市東区千早4-21-45 なみきスクエア内)

対象 どなたでも参加できます。※手話通訳・要約筆記あり

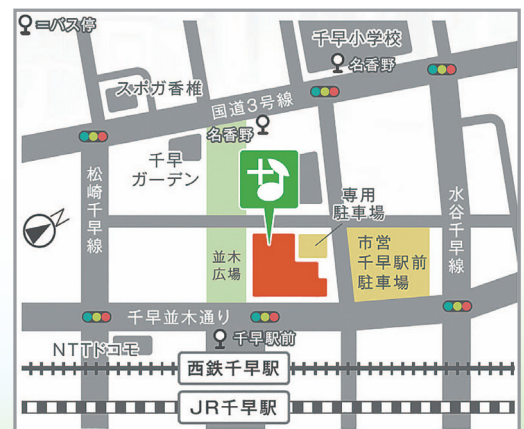
定員 800名※託児あり(1歳以上、就学前の子ども:定員8名、事前申込みが必要)

主催/福岡市東区生涯学習推進課 協力/九州産業大学

※託児を希望される場合は、必要事項を記載し、ハガキ、FAX、またはEメールで、託児希望日1週間前までに、下記へお申し込みください。

必要事項 人権セミナー託児希望である旨、託児を希望される日付、託児を希望される方の住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢 (託児希望がなければ申込不要)

〒812-8653 福岡市東区箱崎2丁目54-1 東区役所生涯学習推進課「人権セミナー」係  
TEL/645-1144 FAX/645-1042 Eメール/h-gakushu@city.fukuoka.lg.jp



※ご利用の際は、公共交通機関をご利用ください